

議題 行政経営改革実施計画の評価方法（案）について

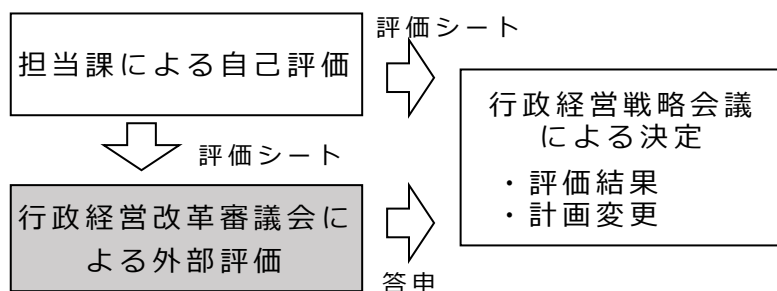
行政経営改革実施計画の評価について

（１）評価の目的：進行管理

- ・行政経営改革実施計画の進捗状況を管理し、行政経営改革実施計画の取組項目を計画どおり実施するため。
- ・実施状況や進捗状況に基づいて計画を見直すことで、より実効性の高い計画とするため。

（２）評価の方法

- ・全ての取組項目について、評価を行う
- ・評価は、各担当課による自己評価、行政経営改革審議会の外部評価をもとに行政経営戦略会議で決定する。



【評価の役割】

	自己評価	外部評価	決定
評価者	担当課	行政経営改革審議会	行政経営戦略会議
評価対象	全事業（取組項目）	全事業（取組項目）	全事業（取組項目）
評価	・評価シートの作成	・評価シートをもとに評価 ・実施状況が不良の取組項目は個別に審査	・評価シート及び答申（外部評価の意見）をもとに対応を決定
計画変更	・取組項目の変更案を作成	・提案された取組項目の変更案の調査審議	・外部評価の意見を参考に計画変更を決定
公開	評価シート	評価過程 答申	評価結果 （評価シート）

(3) 評価のスケジュール

	実施内容
平成 31 年 4 月	各担当課による自己評価 ・ 30 年度評価シートの作成 ・ 取組項目を変更する場合：取組項目の変更案の作成
5 月	行政経営改革審議会① ・ 30 年度評価シートに基づき、全事業を評価 ・ 実施状況不良の取組項目の評価 ・ 提案された取組項目の変更案の調査審議
6 月	行政経営改革審議会② ・ 実施状況不良の取組項目の評価 ・ 評価シートに疑義のある取組項目の評価 ・ 提案された取組項目の変更案に関する意見のまとめ 行政経営改革審議会③ ・ 評価結果の答申
7 月	行政経営戦略会議 ・ 評価の決定 ・ 計画変更の決定
8 月	評価結果の公表

(4) 評価項目について

- ・ 取組内容（平成 30 年度に実施した内容）
- ・ 進捗状況（スケジュール）
- ・ 進捗状況（成果）
- ・ 効果・効果額
- ・ 今後の課題
- ・ 今後の方向性

平成30年度行政経営改革実施計画評価シート（イメージ） ※入力された内容は、実際の事業と関係ありません。

詳細評価	整理番号	項目名	目標		スケジュール (選択式)	成果 (選択式)	効果・効果額	今後の課題	今後の方向性				所管課
			平成30年度の目標（計画の内容）	平成30年度に実施した内容					現状	見直し	見直す内容	終了	
—	1-1-①	無作為抽出による市民参加の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試行実施 ・ 試行実施の検証・本実施の仕組み決定 ・ 無作為抽出の実施 ・ 説明会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試行実施 ・ 試行実施の検証・本実施の仕組み決定（8月6日） ・ 無作為抽出の実施（10月16日） ・ 説明会の実施（2月1日） 	○計画どおり	○計画どおり	今まで市政に参加したことのない市民30人が審議会等委員として市政に参加した。新たに市政に参加した市民により、より広い視点で審議できた。	試行期間に無作為抽出された市民の200人のうち、審議会に選出されなかった市民が60人いたことから、選出されなかった市民の取り扱いについて検討する必要がある。	○				市民活動支援課
—	1-1-②-2	地域防災力向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金制度の調査研究 ・ 県との協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金制度の調査研究 ・ 県との協議 	△やや遅れている	○計画どおり	特になし	年間10団体の自治会や自主防災組織が、新規に設立されたため、防災機材を新規設立に回さざるを得ない状況が続いており、今後もその傾向が続くことから、既存の組織への対策が難しい。	○				危機管理課
—	2-3-②	使用料・手数料の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費税率変更に伴う使用料の見直し ・ 使用料の減免基準の統一 ・ 消費税率変更に伴う使用料等の条例改正 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費税率変更に伴う使用料の見直し ・ 使用料の減免基準の統一 ・ 消費税率変更に伴う使用料等の条例改正 	○計画どおり	○計画どおり	使用料見直しによる効果額 1,094,000円 【主な増額】 ・ 自転車駐輪場使用料 950,000円 指定管理料の削減による効果額 4,500,000円 【主な削減】 ・ 複合センター 1,000,000円	3年に一度の見直しとしていますが、消費税率の変更のため、多くの使用料・手数料の金額を見直したことから、結果的に毎年金額が上がっている。	○				行政経営改革課
○	1-1-②-1	しろい市民まちづくりサポートセンターの機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ しろい市民まちづくりサポートセンターの機能強化・拡充 ・ しろい市民交流フェスタとボランティアまつりの連携による実施についての協議 ・ しろい市民まちづくりサポートセンターとボランティアセンターの運営にかかる現状等の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・ しろい市民まちづくりサポートセンターの機能強化・拡充（5月に移転） ・ しろい市民交流フェスタとボランティアまつりの連携による実施についての協議（未実施） ・ しろい市民まちづくりサポートセンターとボランティアセンターの運営にかかる現状等の把握（実施） 	×遅れている	○計画どおり	まちづくりサポートセンターを市役所に移転し、機能を拡充したことで、市民活動を実践する市民の活動がしやすくなった。	まちづくりサポートセンターの機能強化を優先した結果、しろい市民交流フェスタは当面開催しないことした。	○	①目的（対象・意図）の再設定 市民交流フェスタとボランティアまつりの連携の取組みに関する項目を廃止する。			市民活動支援課